

NPO 富里のホタル

NPO法人 NPO富里のホタル 編集委員会 発行 2015.8.25 第35号

—裏面もご覧下さい—

●ホタルシーズン終了

6月初旬のゲンジボタル発生から、8月初旬のヘイケボタル終息までの、約二ヶ月に渡るホタルシーズンが終了。天神谷津のヘイケボタルは、今年も発生数が思わしくありませんでしたが、発生ピークを迎えた頃に、ホタルが活発に飛びまわる蒸し暑い日が続き、それはそれで見応えがありました。

今年もたくさんの方が、ホタル観賞に訪れて下さいました。来シーズンには、もっと多くのホタルを見て頂けるよう、知恵を絞っています。そしてホタルを介して、さらに多くの人達とつながりを持ちたいと思っています。



ヘイケボタルの光の舞い

●ザリガニ・ホタルの欲張りイベント

ザリガニを食べて、そのあとホタルを観賞してしまおうと言う欲張りイベントが天神谷津でありました。主催は「印旛沼流域環境・体験フェア 市民企画部会」、参加者は、東京理科大学、日本大学、中央大学の学生さん男子ばかり18名。時は、8月9日(日)13:30～。

まずは谷津の環境やはたらきについて勉強し、その後、驚くほど真っ赤にゆで上がったザリガニを試食。その感想は、「なかなかイケる」「意外にウマイ」など。私達は、谷津の案内・解説、食事の提供などで協力しました。野菜の素揚げをのせて食べる「富里夏野菜のせ放題カレー」は食べ盛りの学生さん達に大好評で、ご飯が足りなくなってしまう程でした。そしてホタル観賞へ…。すでに終息期だったので数は少なかったのですが、密度濃く活発に飛び回っていたので納得して頂けたようです。それにしても、立派な体格の大学生達が、小学生並みに無邪気だったのは、何故だ？



この赤さから一部の地方ではマッカチンと呼ばれている

●NHK 学園ボランティア活動

NHK 学園高等学校(千葉黎明高校協力校)の山口先生から、ボランティア作業の申し出を頂き、8/7(金)に実現となりました。3年生4人と山口先生が、天神谷津の杉林の林床をきれいに伐り払って下さいました。その場所は、秋に杉を伐採して、雑木を植える予定地です。その手始めの作業をして頂きました。御礼にカレーライスを食べてもらい、ホタルを見てもらったところ、とても喜んで頂けたようです。今後も参加して頂ける事になり、心強い味方が増えました。尚、生徒達は皆さんまじめで礼儀正しく、気持ち良い好青年達です。



●「千葉県環境功労者」を受賞

私達「NPO 富里のホタル」が、H27年度「千葉県環境功労者」に選ばれ、知事感謝状を頂きました。これは、毎年6月の「千葉県環境月間」にちなんで表彰されるものです。日々の活動の積み重ねを評価して頂ける事は嬉しく、今後の励みにもなります。



チーバ君と草野理事長

●富里第一小の子供達と・・・～稲作/出前/観察会～

4年前の夏、「自然観察会」で初めて天神谷津を訪れた富里第一小の3年生は、今、中学1年生。その後「昔あそび」「稲作体験」「出前授業」も加わって、今や私達と子供達は顔なじみです。思い出深いエピソードがいくつもあります。今年もいろいろな事を行いました。この後もいろいろな予定があります。子供達とのどんな思い出が出来るか、楽しみです。そして、谷津に響き渡る子供達の声を聞くのは、いつの時も楽しいものです。



●幼稚園 出前授業～「向台」・「末廣」・「富里」～



昨年からはじめた幼稚園での出前授業。今年は三ヶ所の幼稚園に出前しました。クイズに答えたり、生きものに触ったり…。質問コーナーでは、あまりにも率直で強力な質問連発で、答えに窮してしまう事も…。子供は手ごわい。例えばこんな質問が飛んできました。

- ・なぜ、オスとメスががいるの？
- ・オタマジャクシがカエルに変わるのなぜ？
- ・チョウはなぜ、いろいろな色や模様なの？

その後、虫ファンの園児が増え、七夕のお願いに「虫博士になりたい」と書いた子もいたそうです。出前授業の効果絶大？



★天神谷津★ いのち 生命のにぎわい

ヤブラン(藪蘭)

その名の通り、林の中の日陰でよく見かけ、ランのような風情をしていますが、実はラン科ではなくキジカクシ科の植物です。夏～秋にかけての長い間、上品な紫色の花を咲かせ、その上丈夫な植物なので緑化空間でもさかんに利用され、多くの場合群植されます。そのたくさんのヤブランが一斉に花咲く様子も、それはそれで美しいものです。しかし林の暗がり、ほのかに明かりが灯ったように咲く姿には、到底及ばないように思えます。やはり、その花があるべき場所で、あるべき姿に咲く事、それが一番美しいのかも知れません。



8/16 撮影

会員紹介

こまつ かずえ
小松 和枝さん 佐倉市在住



八街北中学校の科学部顧問をしています。教科は英語なのに、高校時代、生物部に在籍していたことから、科学部を指導することになりました。主人が参加していたご縁で、私も科学部と一緒に参加させて頂いています。普段、毎週土曜日の活動のお手伝いをしながら、自由時間に生徒たちは「ハムシの観察」「ニホンアカガエルの観察」、はたまた「ザリガニ釣り」などそれぞれの活動をしています。まずは自然と親しむことを大切にして活動させています。今年の春先、アマガエルが土の中から出てきたとき、生徒たちが「春が来た」と言った言葉が印象的でした。私は、以前からカエルは素手で捕まえることができましたが、この夏、ついにザリガニを素手で捕まえるという技を身につけました。今年の10月30日、学校で行われる『文化活動発表会』では、「NPO 富里のホタル」の皆さんとの活動など、一年間の活動状況をスライドで発表する予定です。今後ともよろしくお願ひします。

●里やま塾—第3回「ホタル観賞の夕べ」—



この夏一番と思える蒸し暑い7/25、第3回「里やま塾」を実施しました。この日は竹灯籠づくりとホタル観賞です。猛暑の中での竹灯籠づくりでは、日蔭での作業とはいえ汗だくに…。いろいろな顔つきの竹灯籠が出来上がり、それにろうそくを灯し、その明かりに導かれてホタル観賞です。この日のホタル達は、活発に飛び交っていて、参加した塾生達を喜ばせてくれました。観賞前の食事では、大鍋でつくったカレー、炭火で焼いたトウモロコシやアスパラガス、手作りのニンジンゼリーなどが食べ尽くされました。自分でつくった竹灯籠を大事に持ち帰る子供達の姿が印象的でした。塾生の皆様、暑い中お疲れ様でした。



●次回「里やま塾」、その次の「里やま塾」

この後の「里やま塾」はこんな内容です。是非、ご参加下さい。

- 10/10(土) 古代米の収穫体験
 - ・鎌で手刈り、おだ掛け、昔の農機具体験(脱穀・選別)
 - ・食べもの:すいとん、漬物、富里野菜の炭火焼
- 11/7(土) 森の伐採体験
 - ・チェーンソーで杉を伐採
 - ・オノで薪割り
 - ・木の実工作
 - ・食べもの:芋煮、焼き芋、焼きサンマ



●フォトギャラリー



春～夏のイベントでの、印象深いショットを並べて見ました。こうして見ると、たくさんの素敵な表情があった事に気付かされます。



こんな竹灯籠が出来ました



田んぼへの旅立ち



田植えをやり遂げて…



悲しい出来事？



悲しい出来事？？



悲しい出来事？！



タケノコを生でかじってみたら…



皆で力を合わせてつくった案山子です



こうやって持てば平気だよ



指先からおでこへ

●SNS (Social Networking Service)



私達が立ち遅れていた SNS の活用ですが、心強い協力者を得て一気に整い、すでにさまざまな人との交流が始まっています。アクセスをお待ちしています。

富里のホタル で 検索

- ★ホームページ <http://tomisatono-hotaru.com>
- ★ブログ <http://tomisatohotaru.blog.fc2.com/>
- ★Facebook <https://www.facebook.com/tomisatohotaru>



NPO 富里のホタルは、谷津田などでホタルの発生を指標とした自然保護活動を行っています。

会員募集

活動に関心のある方は、お気軽にお問い合わせ下さい。(年会費:2000円)

【連絡先】NPO 法人 NPO 富里のホタル 理事長 草野孝江 ☎ 090-3499-9161
事務局メールアドレス okamoto@themis.ocn.ne.jp

現在の会員数: 0189